

ステンレス

シャワーラック吊下げタイプ

約幅24×奥行11×高さ13(全長49)cm

4547315820801

### ステンレスシャワーラック吊下げタイプ 取扱説明書

この度は、お買い上げいただきましてまことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みの上ご使用ください。また、本書はいつも  
ご覧いただけるように保管してください。

<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貴重品やこわれやすい物はいれしないでください。</li> <li>● 使用時にシャワー掛け具部分と吸盤がしっかりとついていることを確認してください。 正しく取り付けしていないと使用中にはずれ落ちる可能性があります。</li> </ul>
-----------	---

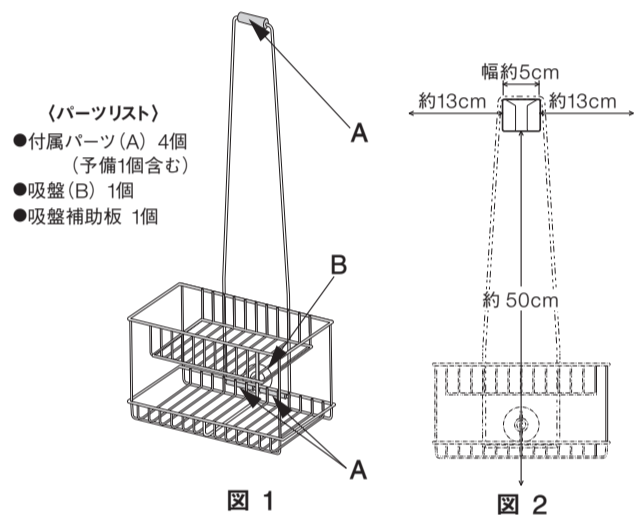
#### ご使用いただく前に

ご使用になる前に、ワイヤーのぐらつきや変形などの不具合がないことをご確認ください。

#### 取り付け方法

本製品はシャワー掛け具の上部に引っ掛け、吸盤でズレを防止するようにできています。

吸盤のみでのご使用はできません。図1のAに付属パーツ、Bに吸盤を取り付けてください。



- 〈パーツリスト〉
- 付属パーツ(A) 4個 (予備1個含む)
  - 吸盤(B) 1個
  - 吸盤補助板 1個

#### 〈お手入れ方法〉

- 汚れを落とす際は中性洗剤をご使用ください。
- 金属タワシやクレンザーで洗うと傷がつくことがあります。
- 鉄やアルミ、同じステンレスでも種類の違うステンレスなどの異なった金属製品や既に錆びているものと一緒にすると錆が発生しますのでおやめください。

#### 吸盤のご使用方法

※吸盤は真空の力を利用した取り付け方法の為、空気が入るとはずれやすくなります。吸着力を保つ為に下記のことをお守りください。

- 吸盤をしっかりはめ込んでください。
- 取り付け面や吸着面の汚れをよく落としてから取り付けしてください。
- 吸盤の中心を強く押し、空気を抜くようにして、取り付けてください。
- 吸盤についた汚れ、ホコリ等はぬるま湯で洗い流してください。
- 吸盤を初めて取り付ける場合や古くなり変形した場合は、形状を整える為約60℃のお湯に5～6分浸し、乾かしてからご使用ください。  
※お湯による火傷にご注意ください。(沸騰したお湯は避けてください。)
- 直射日光の当たるところでのご使用はお避けください。透明吸盤がレンズと同じ働きをし、直射日光が集まった点から発火するおそれがあります。
- 吸盤が取り付けられないタイルの目地や他の材質の時は吸盤補助板をお使いください。

#### 安全にご使用いただくために(必ずお読みください)

##### 〈取り付け時のご注意〉

- シャワー掛け具が取り付け面にしっかりとついていることをご確認ください。  
※簡易シャワー掛け具には取り付けしないでください。
- シャワー掛け具の耐荷重をご確認ください。
- シャワー掛け具が付いている、平らな面に取り付けてください。  
※図2の範囲内に突起、窓、扉等がないことを確認してください。またシャワー掛け具のサイズもご確認ください。
- シャワー掛け具にしっかりと取り付けられていることをご確認ください。
- シャワー掛け具の上部に水平な面がない場合(全体が丸い形状、傾斜がついている形状)には取り付けしないでください。

##### 〈使用上のご注意〉

- 耐荷重2kgの範囲内でご使用ください。  
※重量の目安: シャワーラック本体 約330g  
ポンプ式ボトルシャンプー600mlの場合、約750g。  
※ポンプ式ボトルをご使用の際は、ラックから取り出してご使用ください。ポンプを押す際に力が加わり、シャワー掛け具からはずれ可能性があります。
- 耐荷重の範囲内であっても、取り付け場所や取り付け方によって、はずれ落ちることがありますので割れ物や貴重品、先のとがった物、不安定な物は置かないでください。
- 急激な力や衝撃を加えないでください。ケガや破損の原因となり大変危険です。
- シャワー掛け具の種類や取り付け面の材質によっては付属パーツの色が移ることがあります。シャワー掛け具及び浴室の説明書をよくお読み頂き、注意してご使用ください。
- 本来の使用用途以外にはご使用しないでください。

○ 取り付けられるところ	× 取り付けられないところ
光沢のある平らな面 ・吸盤より大きなタイル ・模様のないステンレス ・金属塗装面 ・プラスチック面 <small>※プラスチック面に吸盤を取り付けた場合変色したり、痕残りが発生する場合がありますのでご注意ください。</small>	・模様のあるタイル ・模様のあるステンレス ・布やビニールなどの壁紙 ・木壁・漆喰・水性塗装面 ・模様ガラス・砂壁 ・モルタル等 <small>※その他、凹凸、ザラザラ、つや消し面やキズのある面</small>

#### 吸盤補助板のご使用方法

##### 〈使用上のご注意〉

- はずした時に、跡が残ってもさしつかえない所に貼ってください。
- 取り付け面の材質によっては、傷ついたり、塗装面や壁紙をはがしてしまうこともあるのでご注意ください。
- 吸盤補助板に熱湯をかけないでください。変形の原因となります。

##### 〈取り付け時のご注意〉

- モルタル、漆喰、砂壁等ザラついた面や凹凸のある面には取り付けられません。
- 吸盤補助板を取り付ける面の、汚れや水分、油分などはきれいにふき取り、十分に乾かしてください。
- 吸盤補助板の裏面のシートをはがして取り付け面に圧着してください。  
※なるべく粘着面に触れないようにしてください。

##### 〈補助板のはがし方〉

- テープの端からゆっくりと引きはがしてください。はがれにくい時は補助板と取り付け面の間をカッターやナイフなどで切るようにして補助板をはがしてください。取り付け面に残ったテープは端からゆっくりはがすか、市販のテープはがし剤等を利用してください。  
※ナイフ等によるケガや壁にキズがつかないように、ご注意ください。